

の新設については、被害を被られた地元の話を伺いながら早期実現を図るため、国の補助金等を活用して、町事業での設置を検討し、毎年雨期には溢水が常態化した境川につきましても、今後、中流部の開発を想定しており、境川樋管のポンプ増強も検討しているかなければならないと考えています。

農業の振興について

議員 大町町中部地区の農地を守る会で、多面的機能支払いを利用して小通幹線水路法面対策を実施している。今年は、特に物価高騰の影響もあり、当初予定していた面積よりも小さい範囲でしか施行ができなかった。今後、小通幹線の整備後は、道金町の横水路整備も残されており、整備完了までには、かなりの年数がかかることが予想される。このような状況を踏まえ、小通幹線以北の幹線水路については、町で実施するこ

とをお願いできないか。

町長 多面的機能支払い交付金については、令和7年度に制度見直しが見込まれていることから、令和6年度における大きな計画策定方針の変更や単価改定については予定されていません。

これを受けて、「大町町中部地区の農地を守る会」のように、令和5年度に5カ年計画最終年度を迎える活動組織は計画を1年延長し、令和6年度を最終年度とすることができるとなっていますので、各活動組織へ情報提供及び調整を指示しているところです。

また、多面的機能支払交付金事業は、もともと農地・農業用施設の軽微な維持管理・補修を、「農地を守る会」などの地域の活動組織が担うことを前提として、日常的な管理や補修、施設の長寿命化対策を支援する制度となっています。

軽微な補修にとどまらない大規模な整備が必要な場

合は、農業用施設の定期的な整備補修、施設機能の保持・耐用年数の確保を図る「土地改良施設維持管理適正化事業」など、町または管轄の土地改良区が事業主体となつて行う補助事業が用意されています。

町としては、財政規律の観点から、まずは、こうした補助事業等を活用することが通常だと考えており、当然受益者負担が発生することについては制度上の条件でありますので、ご理解いただきたいと思えます。

大町町でスポーツのできる環境を早く

藤瀬 都子

議員 ①大町町で屋内の活動拠点であったスポーツセンターが利用できなくなつて6年目に入りました。複合施設を建てる計画もあるようですがこの計画の進捗状況をお願いします。

②施設使用料は差額を町より出してもらっているが交通費の支援は考えら

れないか？

町長 ①耐震性を備えていない危険で、老朽化したスポーツセンターを令和元年12月に閉鎖して以来、町民の皆さんに、生涯スポーツの機会を十分に提供できておらず、ご不便をおかけしておりますことは、誠に申し訳なく思います。

町では、令和元年の災害対応を行いながらも、生涯学習や生涯スポーツの機能を有する施設の建設について検討していましたが、新型コロナウイルス感染症対策や重なつた令和3年の災害など、緊急を要する事案への対応で、町民の皆さんのご期待に添えず、大変、心苦しく思っています。

屋内スポーツの活動拠点につきましても、議会にも、その都度、報告しているとおあり、スポーツ、子育て、コミュニティを大きな本柱として、候補地を模索しながら複合施設の建設に向けて検討を進めているとこ

ろです。

新年度予算については、基本構想・基本計画策定等に係る経費や行政、議会、有識者、町民の代表などで組織する建設に係る検討委員会に要する経費を計上させていただいております。候補地が決定し次第、計画策定に入りたいと思っておりますので、ご承認の程、よろしく申し上げます。

教育長

②施設利用におきましては、不自由をおかけしていることは重々承知しております。今しばらくお時間を頂戴することになると考えています。

利用に関しまして、交通費の支給をとのことですが、施設利用に対し町外施設を利用された際の利用料につきましても、差額を補助させていただいておりますが、交通費につきましても、現在のところは考えていません。